

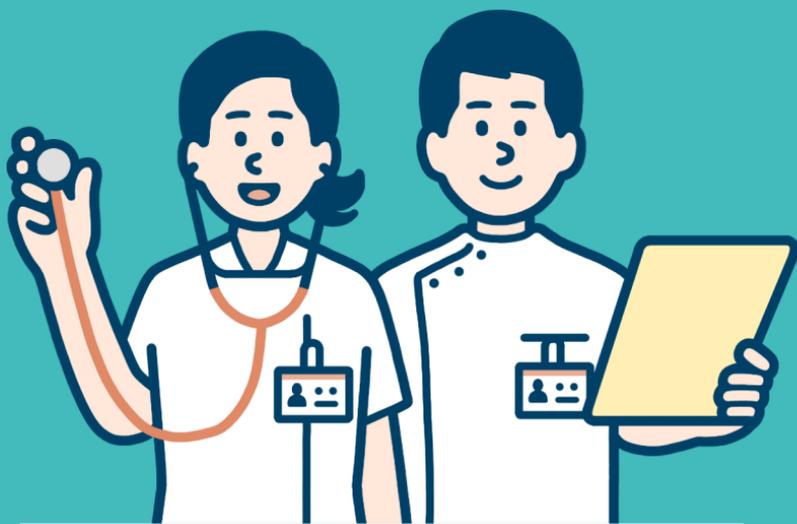
2023 年度版
<https://job-medley.com>

JobMedley
ジョブメドレー

ご自由にお取りください

就活ガイド

[看護師 編]



看護師の就活がすべてわかる

看護業界の就職事情や、自分にピッタリの求人探しのコツ、
履歴書の書き方から面接対策までこれ一冊で

先輩 インタビュー

02

介護福祉施設で
働く看護師

Nさん

長年にわたり病棟勤務で経験を積んだのち、
介護福祉施設へ転職したNさん。
現在に至るまでの経緯を聞きました。



99
看護師としての責任は大きいけれど、
一人ひとりに、より親身に関わっていきける喜びがある。
88

PROFILE

専門学校看護科卒業後、新卒で入職した総合病院に11年勤務。そのあと2年間サービス付き高齢者向け住宅に勤め、2021年2月社会福祉法人千歳会に入職。現在は特別養護老人ホームちとせ稲毛にて医務のリーダーを務める。

11年の病棟経験を経て、介護福祉施設へ転職 「仕事と子育ての両立」を目指して

—看護師になったきっかけを教えてください。

看護師だった祖母と母の存在が大きいですね。動物が好きだったので、初めは動物病院の看護師になろうと思っていました。でも家族に相談したところ、「まずは国家資格の看護師免許を取得して、それでも動物看護師になりたいければ改めて学校に通ったらどう?※」とアドバイスされたんです。私自身でも調べていくうちに、動物看護師のほうが給与が低めだったり、就職先が少なかったりという側面を知ったので、看護師を選択しました。病院に就職してからも動物看護師への想いはゼロではなかったんですが、働き始めたら日々の生活にいっぱいいっぱい、気づいたら10年以上経っちゃってました(笑)。

※2019年の「愛玩動物看護法」制定により、動物看護師国家資格「愛玩動物看護師」の第一回の試験が2023年12月までに実施される予定

—新卒では総合病院に入られたんですね。

はい。新卒で総合病院に入職し11年勤めたのち、サービス付き高齢者向け住宅でパートとして2年間勤務しました。それから、今働いている特別養護老人ホームに正職員として転職しました。

—総合病院から介護福祉施設へ転職しようと思ったのはなぜですか?

出産がきっかけです。産後しばらくは時短勤務をさせてもらっていたんですが、ほかのスタッフの負担が大きくなるのが心苦しくて……。それに職場が家から遠かったので、子どもの送り迎えなども大変だったんですね。だったら家から近くて、オンコールや夜勤のない職場で働いたほうが、子育てにも仕事にも集中できるかなと。それで、自宅近くのサービス付き高齢者向け住宅でのパート勤務を選びました。ただ、そこは時給が良い一方、経営方針などに会社のブラックな面が見え隠れしていて……。長くは続けられないと考えていました。なので、子育てが落ち着いてきたタイミングで、今の職場へ転職しました。

—自宅近くのクリニックなどは選択肢になかったのでしょうか?

最初の夢だった動物看護師については、「現状に十分満足していますよ!」と、笑いながら話してくれました(編集部)

興味はあります。それでも今の職場を選んだのは、オープンしたばかりだったことが決め手です。新規オープンなら人間関係がゴチャゴチャしていることが少なそうだし、なにより綺麗なのでモチベーションが上がりますよね。実は新卒で入職した病院も、前職のサービス付き高齢者向け住宅も、オープニングスタッフとして入りました。

医師が不在の環境 看護師一人ひとりに判断と責任が求められる

—病院と介護福祉施設では看護師の役割に違いがありますか？

患者さんや利用者の方に「処置をする」という役割は一緒ですが、介護福祉施設においてはそれ以上に「日常生活をより良くするための環境整備」や「見回り」などの比重が大きいですね。利用者のみなさんが長い時間を過ごす場所ですから、第二の家として快適な生活を送ってもらえるよう、健康管理に努めています。

—具体的な業務内容を教えてください。

今の職場では「処置係」と「薬係」という役割があって、日によって担当が変わります。処置係は、処置が必要な方の一覧表をもとにそれぞれ対応します。突発的なけがなどが発生した場合は、医師の指示が必要か看護師のみで対応可能かを判断し、後者であればその場で処置をします。経管栄養の対応も処置系の仕事です。

薬係は薬を配り、前日の飲み忘れがないかをチェックします。うまく排便できない方への座薬の投与や、血糖値の測定なども仕事のひとつですね。

—病院から介護福祉施設へ転職して、戸惑った部分はありましたか？

基本的には医師が不在なので、何かあったときはその都度自分で判断しなければいけないところです。ほかのスタッフさんは私たち看護師の判断を信頼し、指示を求めてくださるので、病院で働いていた頃よりも責任を強く感じています。もちろん、自分ひとりでは判断できない場合は往診に来てくれている医師に連絡をして判断を仰ぎます。今の職場に来てくれている先生はとても良い方で、丁寧に相談に乗ってくださるので、安心して仕事ができますよ。

入職1ヶ月でリーダーに抜擢 新人リーダーとして奮闘する日々

—現在リーダーをされているそうですが、大変だったことはありますか？

介護福祉施設だからという話ではないのですが、入職後1ヶ月でリーダーに抜擢されたので、最初は大変でした。当時はオープンしたばかりでオペレーションや物品の管理も定まっていない状態で……。環境を整えるところから始まりました。

—一方で介護福祉施設ならではの魅力はどんなところにありますか？

家庭を持つ身としては、夜勤やオンコールがないことが一番ですね。実は、私は夜勤が結構好きなんです。なんとなくお休みが多い気分になりますし、手当も多くつくので。けどやっぱり、ないほうが家族との時間をしっかり取れます。あと自分の生活リズムも整いますね。それから、利用者の方との関係をじっくり構築できるのも魅力です。病棟に勤務していた頃はどうしても「はい、次の患者さん！」っていう感じだったので、介護福祉施設では一人ひとりに、より親身に関わっていける喜びがありますね。

—仕事をするうえで大切にしていることはありますか？

日々のちょっとした業務の中で、楽しいことを常に探すようにしています。利用者の方のおもしろいエピソードがあれば、話題を掘り下げて一緒に笑い合ったり、スタッフみんなにも共有したり。そういう積み重ねが施設全体を明るくして、さらには働きやすさにも繋がってくると思います。

—素敵ですね。では最後に新卒看護師のみなさんにアドバイスをお願いします。

私は介護福祉施設で働いていますが、最初のうちは病院で働くことをおすすめします。というのも、やっぱり病院と介護福祉施設では経験できる症例数や患者数などに大きな差があるんです。なので、介護福祉施設だけで十分な看護技術を身につけるのはちょっと厳しいかもしれません。新卒から3~5年くらいは病院で揉まれて、そのなかで看護師として本当に進みたい道や分野を見つけていっても遅くないと思います。

ピッタリの仕事、

みつかる。

JobMedley
ジョブメドレー